

令和2年 4月 3日
国立研究開発法人
日本原子力研究開発機構
敦賀事業本部

新型転換炉原型炉ふげん及び高速増殖原型炉もんじゅの
令和元年度年間廃止措置作業実績等について

新型転換炉原型炉ふげん（以下「ふげん」という。）及び高速増殖原型炉もんじゅ（以下「もんじゅ」という。）の令和元年度の廃止措置作業実績等を、以下のとおり取りまとめましたので、お知らせいたします。

記

I. 「ふげん」の廃止措置作業実績

1. 廃止措置作業実績

(1) 主要施設・設備の解体撤去工事（別紙-1、2参照）

①原子炉建屋内の機器等の解体撤去

原子炉建屋内のAループ側の一次冷却設備等の解体撤去作業を実施しています。

②タービン建屋内の機器等の解体撤去

タービン建屋内の遮蔽壁及び空気調和器設備の解体撤去作業を実施しました。

③屋外の機器等の解体

屋外の液体炭酸ガス貯槽等の解体作業を実施しました。

2. 事故・故障等

(1) 法律に基づく報告事象及び安全協定に基づく異常事象

なし

(2) 安全協定に基づく異常事象に該当しない軽微な事象

なし

3. 使用済燃料等輸送実績

(1) 使用済燃料輸送（搬出）実績（別紙-1参照）

なし

(2) 低レベル放射性廃棄物輸送（搬出）実績

なし

Ⅱ. 「もんじゅ」の廃止措置作業実績

1. 廃止措置作業

(1) 主要作業

①燃料体取出し作業（別紙-3 参照）

a) 燃料体の取出し（原子炉容器→炉外燃料貯蔵槽）

今年度の燃料体取出し作業のうち、燃料体を原子炉容器から炉外燃料貯蔵槽へ移送する作業を令和元年9月17日から10月11日にかけて実施しました。（実績：100体）

b) 燃料体の処理（炉外燃料貯蔵槽→燃料池）

今年度の燃料体処理作業については、令和2年2月5日から実施しています。

2. 性能維持施設等の維持管理

(1) 施設定期検査、事業者自主検査（別紙-3参照）

「もんじゅ」第1回施設定期検査を平成30年12月15日から開始し、令和2年3月10日に終了しました。

3. 事故・故障等

(1) 法律に基づく報告事象及び安全協定に基づく異常事象

なし

(2) 安全協定に基づく異常事象に該当しない軽微な事象

なし

4. 新燃料等輸送実績

(1) 使用済燃料輸送（搬出）実績

なし

(2) 低レベル放射性廃棄物輸送（搬出）実績

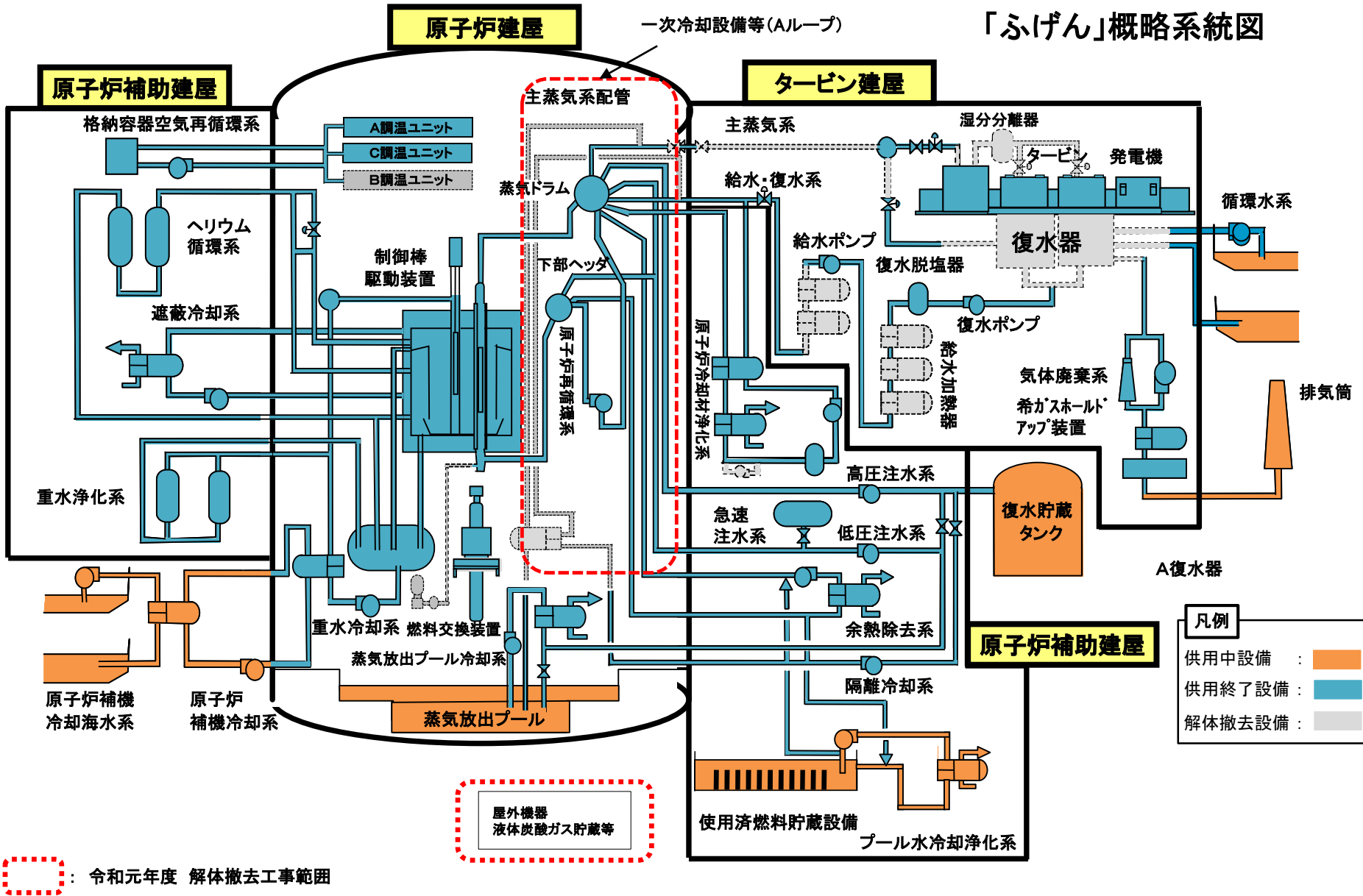
なし

以上

廃止措置計画における各期間		原子炉周辺設備解体撤去期間											
年度		令和元年度(2019年度)											
作業項目	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1. 年間廃止措置作業													
(1) 使用済燃料の搬出													
(2) 主要施設・設備の解体撤去工事													
① 原子炉建屋内の機器等の解体撤去 原子炉建屋内のAループ側の一次冷却設備等の解体撤去(作業期間:R元.7.1~R2.3.31)													
② タービン建屋内の機器等の解体撤去 原子炉給水ポンプ室の空気調和器及び遮へい壁等の解体撤去(作業期間:R2.1.14~R2.3.13)													
③ 屋外の機器等の解体 液体炭酸ガス貯槽等の解体(作業期間:R元.10.7~R2.1.24)													
備考	[] :計画 ■ :実績												

別紙-1 新型転換炉原型炉ふげん年間廃止措置作業実績

「ふげん」概略系統図



別紙-2 新型転換炉原型炉ふげん 主な解体撤去工事及び汚染の除去工事範囲

廃止措置計画における各期間		第1段階 燃料体取出し期間											
年度		令和元年度(2019年度)											
作業項目	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1. 廃止措置作業													
(1) 主要作業													
① 燃料体取出し作業													
a) 燃料体の取出し(原子炉容器→炉外燃料貯蔵槽) (作業期間:R元. 9. 17~R元. 11. 14)													
b) 燃料体の処理(炉外燃料貯蔵槽→燃料池) (作業期間:R元. 11. 15~実施中)													
2. 性能維持施設等の維持管理													
(1) 施設定期検査、事業者自主検査 (作業期間:H30. 12. 15~R2. 3. 10)													
備考	[---]:計画 [■]:実績												

別紙一3 高速増殖原型炉もんじゅ廃止措置作業実績